

キャラクター 目ざまし時計 取扱説明書

お買い上げありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよく
お読みの上、正しくご愛用くださ
いますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保
存し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、予告なしに変わることがあり
ます。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が、実際
の表示と異なる場合があります。
この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の
損失に対してなんら責任を負いません。
この取扱説明書を製造者の許可なくして変更・複製する
ことを禁じます。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつつま
してご不明なことがございましたら、製品本体の裏
面または底面に表示してあります製品番号(品番)を
ご確認のうえ、セイコークロック(株)お客様センター
にお問い合わせください。

(例：AM000、PW000、KRO00など)

フリーダイヤル
お客様センター 0120-315-474

http://www.seiko-clock.co.jp

発売元

セイコークロック株式会社

説明書番号 FCQ-024P

製品の特長

- アラーム音は3種類のおしゃべりアラーム音から選択できます。
- カレンダー表示つき
- ミラー、ストラップ取付け穴つき

保証・アフターサービス

- この時計はメーカー保証です。
保証の内容については保証書をご覧ください。尚、保証書は日本国内のみ有効です。
また、アフターサービスも海外ではできません。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、お買い上げ店がお預かりし、メーカーが無料で修理ま
たは同等品と交換いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料保証の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理品は、ご希望により
有料で修理させていただきます。
- この時計の修理用部品は3年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。
修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。
修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また修理可能な場合でも元通りの精度になら
ない場合があります。お買い上げ店とよくご相談ください。
- 修理のとき、部品・その他の付属品は、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、
ご了承ください。
- 保証期間中・経過後とも、修理品はお客様がお買い上げ店にお持ち込みいただきます。
修理を依頼されるときは、お買い上げ店にご持参ください。
- 保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修
理工場との間の往復運賃、諸掛かり費用をお客様にご負担いただきます。代金が標準小売価格を上
回る場合があります。

故障かなと思ったときは

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。
なお、新しい電池と交換される際は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症 状	考えられる原因	処 置
表示が出ない	・電池が入っていない。 ・電池の容量が少なくなっている。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめ て入れて、「リセットボタン」を押してくだ さい。
	・電池が正しい向きで入っていない。 ・きちんとリセットされていない。	・電池を正しく入れ直して、確実に「リセッ トボタン」を押してください。
時刻またはカレンダーの 表示が欠けている	・電池の容量が少なくなっている。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめ て入れて、「リセットボタン」を押してくだ さい。
	・きちんとリセットされていない。 ・静電気等による誤動作。	・電池を入れ直してから確実に「リセットボ タン」を押してください。
アラームの音が鳴らない	・「アラームスイッチ」がOFFに なっている。 ・静電気等による誤動作。	・「アラームスイッチ」をONにしてください。 ・電池を入れ直してから確実に「リセットボ タン」を押してください。

製品仕様

- 精 度：平均月差±30秒（気温5℃から35℃で使用した場合）
- 使用温度範囲：－10℃～＋50℃ ただし、表示判読可能温度範囲 0℃～＋40℃
- アラーム：3種類のおしゃべりアラーム音からの選択式
- カレンダー：2000年1月1日～2099年12月31日のフルオートカレンダー
月末、うるう年とも修正不要。
- 表示：日付(月／日、曜日)、午前／午後表示による12時間制または24時間制表示
- 使用電池：単4アルカリ乾電池（JIS規格LR03）2個
- 電池寿命：約1年（1日につきアラームを30秒間使用した場合）

※ 上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

必ずお守りください。安全上のご注意

警告

＜アルカリ電池について＞

- (1)ショート、充電、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- (2)万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときは、
きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

＜梱包用ポリ袋について＞

ポリ袋は絶対にかぶらないでください。

注 意

＜時計の設置場所について＞

落下や転倒により、けがおよび器物を破損する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所
には時計を設置しないでください。

＜電池について＞

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器
の故障やけがなどの原因となります。

- (1)⊕⊖を正しく入れてください。
- (2)製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してく
ださい。また、時計を使わないときは電池をすべてはずしてください。電池の一部の交換や、電池
を入れたままにしておく、他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や、周囲の物を汚
したり、傷めたりする恐れがあります。
- (3)充電式ではないので充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
- (4)電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。
- (5)直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。また使用済みの電池は、速やかに処分ま
たは幼児の手の届かないところに保管してください。
- (6)時計が動かない等の場合、電池端子が汚れている場合があります。やわらかい布などでクリーニン
グしてください。
- (7)添付の電池は工場出荷時より付けられています。時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことが
あります。

＜液晶パネルについて＞

液晶パネルが破損した場合、ガラスおよび中の液晶には十分に注意してください。

万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- (1)皮膚に付着した場合は、付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
- (2)目に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、最低15分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受
けてください。
- (3)飲み込んだ場合は、きれいな水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、
直ちに医師の診断を受けてください。

必ずお読みになってからご使用ください。使用場所・お手入れ

＜使用場所について＞

下記のような場所では使わないでください。
製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は
業務用ではありません。

- 温度が－10℃（氷点下10度）以下になる所。
- 温度が＋50℃（50度）以上になる所や直射日光のあたる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風
や火気に近い所。
- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 強い磁気や振動がある場所。不安定な所。
- 電波ノイズを発生させるものの近く。
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。壁や敷物および時計が汚れたり、傷んだりすることがあります。

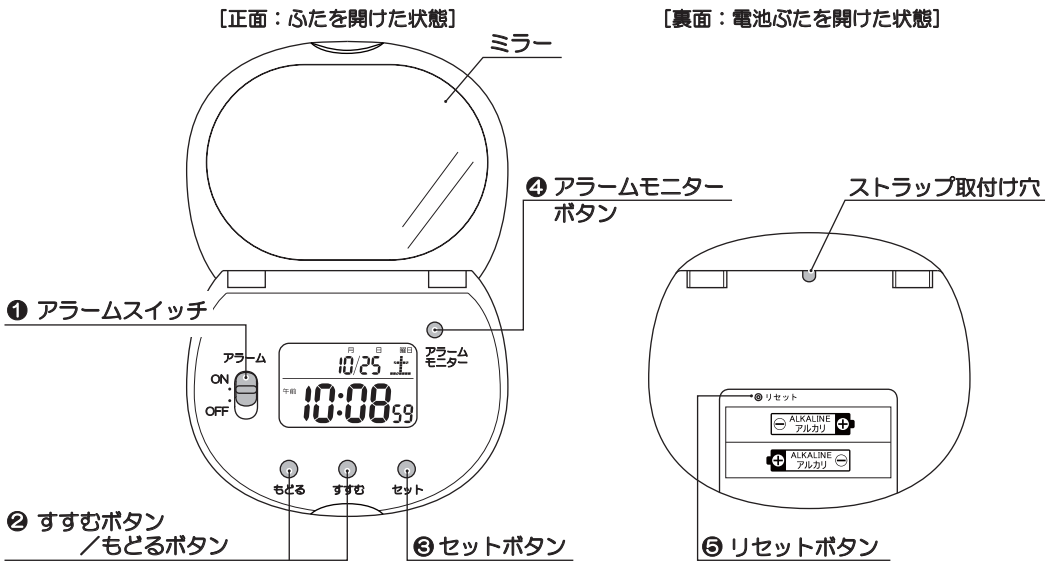
＜お手入れについて＞

- 枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾
ぶきしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。殺虫剤、ヘ
アスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。

＜液晶パネルについて＞

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。

■各部の名称



- ① アラームスイッチ

 - ・アラーム ON／OFF の切り替えができます。
- ② すすむボタン／もどるボタン

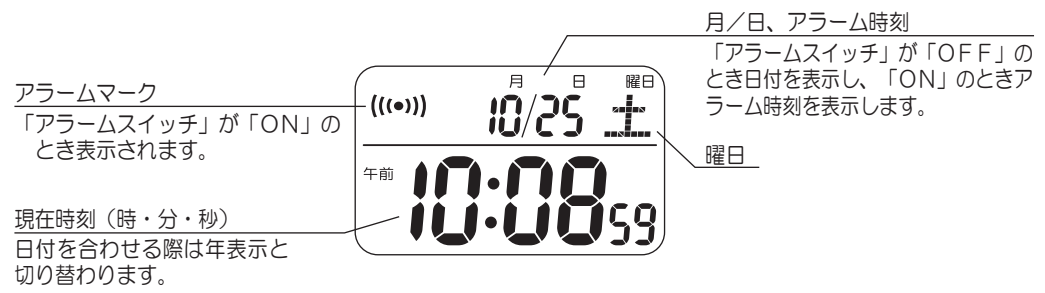
 - ・時刻や日付またはアラーム時刻を合わせるときに使用します。
- ③ セットボタン

 - ・時刻や日付を合わせるときに使用します。（2秒以上押し続けてください。）
- ④ アラームモニターボタン

 - ・アラーム時刻に鳴らしたいアラーム音を3種類の中から選択します。
 - ・押し続けている間、時刻に関係なくアラーム音が鳴り続けます。
- ⑤ リセットボタン

 - ・初期設定を行ないます。
 - ・電池交換後は先端の細いもので必ず押してください。

■表示



- 12／24時間制表示の選択
- 時刻の表示方法を切り替えるときは、下記「3. 日付、時刻を合わせてください」にしたがって、12時間制または24時間制表示を選んでください。

ご使用前に付属品をご確認ください。

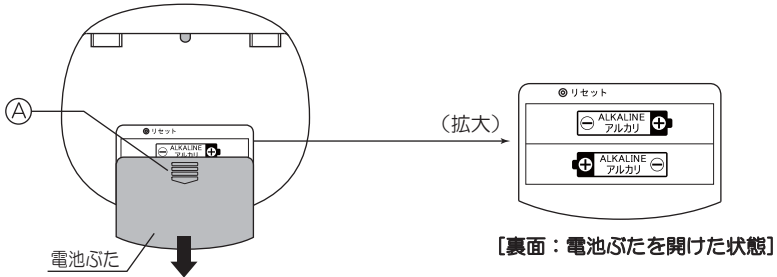
- 単4アルカリ乾電池 2個
- 取扱説明書（本書） 1枚
- 保証書 1枚

ご使用方法 ▶

■ご使用方法

ご使用前に表示部の透明シールをゆっくりはがしてください。

1. 電池を入れてください（単4アルカリ乾電池 2個）
- 裏面の ④ 部を押しながら矢印の方向にずらして開け、電池を入れてください。
⊕ ⊖ をまちがえないように注意してください。



2. リセットボタンを先端の細いもので押してください

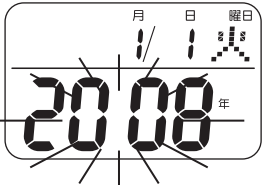
「⑤リセットボタン」を先端の細いもので押してください。
表示が全てついた後、時刻「午前12：00」となります。

3. 日付、時刻を合わせてください

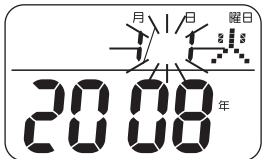
- ① 「③セットボタン」を2秒以上押し続けてください。
- ② 「③セットボタン」を押すごとに、下図のように順に表示が点滅します。
- ③ 「②すすむボタン／もどるボタン」で日付や時刻を合わせてください。
 - 「②すすむボタン／もどるボタン」を押し続けている間は早送りします。
 - 約4分以上「②すすむボタン／もどるボタン」や「③セットボタン」が押されなかった場合は、自動的に「通常表示」に切り替わります。時刻や日付は「通常表示」に切り替わる直前の表示です。



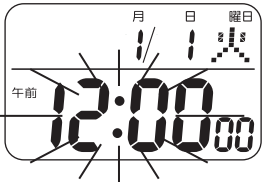
【通常表示】
普段はこの表示でお使いください。



【年 合わせ表示】
「②すすむボタン／もどるボタン」で年を合わせてください。
年は2000年～2099年まで合わせられます。
曜日は自動的に修正されます。



【月／日 合わせ表示】
「②すすむボタン／もどるボタン」で日付を合わせてください。
曜日は自動的に修正されます。



【時刻 合わせ表示】
「②すすむボタン／もどるボタン」で時刻を合わせてください。
「②すすむボタン／もどるボタン」を押した瞬間に、秒表示は0秒にリセットされます。



【12／24時間制選択表示】
「②すすむボタン／もどるボタン」で12時間制または24時間制を選んでください。

- ④ 12／24時間制選択が終了しましたら、「③セットボタン」を押して「通常表示」に切り替えてください。

4. アラームを鳴らすには

- ① 「②すすむボタン／もどるボタン」を押してアラーム時刻を合わせてください。
 - 「②すすむボタン／もどるボタン」を押すと日付がアラーム時刻に切り替わって点滅し、アラーム時刻合わせの状態になります。
 - アラーム時刻合わせの状態再度「②すすむボタン／もどるボタン」を押し続けると早送りします。
 - 約5秒間押されない状態が続くと、自動的にアラーム時刻が確定し「通常表示」に切り替わります。

- ② 「①アラームスイッチ」をONにしてください。
アラーム時刻になるとアラームが鳴ります。

- アラームマーク (Ⓜ) が表示されます。
- 日付がアラーム時刻に切り替わります。



5. アラーム音を選択する

「④アラームモニターボタン」を押して、アラーム時刻に鳴らしたいアラーム音を選択してください。
「④アラームモニターボタン」を押すごとに、3種類のアラーム音が順番に流れます。最後に流れた音のアラーム音として設定されます。

6. アラームを止めるには

- 「①アラームスイッチ」をOFFにしてください。
- アラームマーク (Ⓜ) が消えます。

アラームは約5分間で自動的に止まります。（オートストップ機能）
この場合、アラームマーク (Ⓜ) は表示されたままとなり、翌日のアラーム時刻に再びアラームが鳴ります。

■試し鳴らしについて

- 「④アラームモニターボタン」を押し続けている間、時刻に関係なくアラーム音が鳴ります。
- 「④アラームモニターボタン」を押すごとに、3種類のアラーム音が順番に流れます。

■ご注意

- この製品にはマイコンが内蔵されています。静電気等により表示不良等誤作動することがありますが、故障ではありません。「⑤リセットボタン」を押してください。
- 「⑤リセットボタン」を押した場合は、設定された時刻等はすべてリセットされます。
- 電池交換後は、必ず「⑤リセットボタン」を押してください。